

# 2021年度 公益財団法人よこはまユース 事業計画

## 1 事業概要

価値観・ライフスタイルの多様化や、地域における人間関係の希薄化など青少年を取り巻く社会環境が変化しています。

青少年は、地域の中で生活し、異年齢の子どもたちや地域の大人との関わり合いを通じて社会性を身につけ、豊かな人間性を育てていきますが、このような社会環境の変化に加え新型コロナウイルスの感染拡大により、青少年が多様な人々と交流する機会や、体験を共有する機会が一層減少してきています。

2021年度は第3期経営方針、及び横浜市と新たに締結する「団体運営の方向性及び協約」のスタートの年にあたります。

よこはまユースでは、これらの社会状況を踏まえて、中間支援組織としての役割を強化しつつ、新しい生活様式に対応した、青少年の成長を支える人材の育成、居場所や体験活動の機会の提供、青少年育成に携わる団体などへの相談助言や活動の支援に取り組んでまいります。

### (1) 主な取組み・事業

#### 取組1：青少年の成長を支える人材の育成

青少年を支える人材や体験活動・地域活動に携わる人材を育成するための講座・研修を、オンラインの手法も取り入れながら実施します。また、地域の人たちが青少年や地域に関する知識や課題を共有・理解する機会として、ネットワーク会議・交流会等の実施や地域で開催される講座・研修会に講師を派遣します。

##### 【主な取組み】

- ア 地域における子ども・若者の育成等啓発講座への講師派遣
- イ 青少年理解の啓発（子ども・若者エンパワーメントセミナー）
- ウ 青少年に関わる人の人材育成研修・講座

#### 取組2：地域や団体、企業等と連携・協働した体験活動の拡充

青少年が多様な人々と出会い交流する機会、体験を共有できる機会として、社会参加、自然体験、就労体験、集団宿泊体験等の事業を団体や企業等との連携・協働を図りながら実施します。また、新しい生活様式に対応した体験活動についての調査を進め、発信していきます。

あわせて、放課後キッズクラブを運営し、小学生が集団での遊びや体験活動を通じ、自ら学び育つことができる機会を提供します。

#### 【主な取組み】

- ア 青少年の体験機会や活動の場の提供
- イ 地域資源を活用した社会参加プログラム
- ウ 寄り添い型生活支援事業「かもん未来塾」の運営
- エ 放課後キッズクラブの運営

#### 取組3：青少年が多様な人々と関わり経験の積み重ねができる地域活動の支援

青少年に対する相談、助言、コーディネート、青少年及び体験活動等の調査、資料収集・情報発信、効果的な場の提供等により、地域活動や青少年の主体的な活動を支援します。

#### 【主な取組み】

- ア 青少年の交流する機会の提供
- イ 青少年の育成に係る活動の支援、活動の相談・助言・コーディネート
- ウ 青少年に関する実態調査、青少年育成情報誌「YOKOHAMA EYE' S」の発行
- エ 青少年交流・活動支援スペース、青少年育成センター、野島青少年研修センターの諸室及び物品の貸出

#### 取組4：その他、法人の目的を達成するために必要な取組

職員の人材育成に取組むとともに、寄附金の募集など組織や経営基盤の強化を図ります。また、事業報告や成果を速やかに周知・広報し、多くの市民や青少年に法人をPRし、青少年活動への関心と参加を喚起します。

#### 【主な取組み】

- ア 賛助会員及び寄附者の拡充
- イ 寄附金拡充を目的とした収益事業「爆笑！濱っ子寄席」
- ウ 広報・PR（「ユースレター」の発行、ホームページやSNSの活用）
- エ 職員の人材育成

## （2）事業の柱と公益目的事業区分

法人の定款に定める【事業の柱】と公益認定等ガイドラインで定める【公益目的事業区分】は次の通りです。

#### 【事業の柱】

- I 青少年活動を支援する事業
- II 青少年を支える人材を育成する事業
- III 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業
- IV その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

## 【公益目的事業区分】

- ③ 講座、セミナー、育成
- ④ 体験活動等
- ⑤ 相談、助言
- ⑥ 調査、資料収集
- ⑪ 施設の貸与

### I 青少年活動を支援する事業

#### ⑤ 相談、助言

この事業は、青少年が事業に関わり自ら学び・育つ機会を提供するための相談・助言を行い、青少年と大人が共に育つ環境を醸成することで青少年の育成に寄与することを目的としています。

#### 【主な事業】

- 青少年の育成に係る活動の支援
- 活動の相談・助言
- 青少年に対する傾聴・相談
- 青少年地域活動拠点づくり事業の支援
- 相談・コーディネート
- 情報提供

#### ⑥ 調査、資料収集

この事業は、青少年活動に活用できる資源の調査や事業効果を検証し、青少年育成活動のための基礎資料としての活用や、青少年団体及び教育機関等に提供することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

#### 【主な事業】

- 調査・資料収集・研究事業
- 青少年の実態・ニーズ等の把握と情報提供
- 体験プログラムの調査研究

#### ⑪ 施設の貸与

この事業は、青少年育成活動を展開するための安全で効果的な場を提供することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

### 【主な事業】

- 諸室・物品貸出事業
- 利用促進事業

## II 青少年を支える人材を育成する事業

### ③ 講座、セミナー、育成

この事業は、青少年を支える人材や活動の核となる青少年を養成することで、青少年と大人が共に育つ環境を醸成し、青少年の育成に寄与することを目的としています。

青少年及び青少年育成に関する知識や技能を習得することで、青少年育成への理解を深め青少年育成活動の普及を推進し、青少年が自ら学び育つことができる機会の充実や自立支援に関わる人材を育成します。

### 【主な事業】

- 青少年理解の啓発
- 地域における子ども・若者の育成等啓発講座への講師派遣
- 講師派遣事業
- 地域・学校との連携・協力
- 青少年に関わる人の人材育成研修・講座
- 青少年活動や団体運営に役立つ講座
- 関係機関や団体等と連携した人材育成
- 団体や人材の交流事業
- 青少年指導者育成者研修
- 青少年ボランティアの養成
- 地域人材の発掘

## III 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業

### ④ 体験活動等

この事業は、青少年が学校や家庭では得にくい多様な体験活動に参加することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

青少年が体験を通じ自ら感じ考えることで学び育つことができる機会として、就労体験、社会体験、自然体験、集団宿泊体験等の事業を企画・実施しています。

### 【主な事業】

- 青少年の体験機会や活動の場を提供する事業
- 道志村と連携した社会体験・交流プログラム

- 寄り添い型生活支援事業
- 青少年の交流する機会を提供する事業
- 青少年の体験機会を提供する事業
- 地域資源を活用した社会参加プログラム
- 異世代交流事業
- 体験プログラムの提供
- 市民活動団体との協働事業
- 体験・食育教室
- 自然環境保全事業
- 困難を抱える青少年の体験活動支援
- 地域交流事業
- 放課後キッズクラブの運営

#### IV その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

この事業は、収益事業及び法人運営のための取組みです。

##### ア 寄附金募集事業

当法人の取り組みを広く市民に周知し、理解を深め協力を得ることを目的として、収益事業の実施、募金箱の設置、賛助会員及び寄附者の拡充のための事業を行っています。

##### 【主な事業】

- 賛助会員・寄附者の拡充
- 寄附金拡充を目的とした収益事業

##### イ 事務局運営

公益財団法人としての使命を果たすとともに、安定して継続的に運営できるよう、職員の人材育成や組織運営の強化を更に推進します。

##### 【主な事業】

- 法人の広報・PR
- 職員の人材育成

## 2 事業区分体系表

事業区分	担 当 部 署						
	事業企画課 事業係	かもん 未来塾	青少年 交流・活動 支援スペース	青少年育成 センター	野島 青少年研修 センター	キッズ 運営課	総務課
③ 講座、セミナー、 育成 (8頁)	1 青少年理解の啓発  2 地域における子ども・若者の育成等啓発講座への講師派遣  3 講師派遣事業		1 地域・学校との連携・協力	1 青少年に関わる人の人材育成研修・講座  2 青少年活動や団体運営に役立つ講座  3 関係機関や団体等と連携した人材育成  4 団体や人材の交流事業	1 青少年指導者育成者研修  2 青少年ボランティアの養成  3 地域人材の発掘	1 放課後児童育成事業従事スタッフの人材育成研修	
④ 体験活動等 (10頁)	4 青少年の体験機会や活動の場を提供する事業  5 道志村と連携した社会体験・交流プログラム	1 寄り添い型生活支援事業	2 青少年の交流する機会を提供する事業  3 青少年の体験機会を提供する事業  4 地域資源を活用した社会参加プログラム  5 異世代交流事業		4 体験プログラムの提供  5 市民活動団体との協働事業  6 体験・食育教室  7 自然環境保全事業  8 困難を抱える青少年の	1 放課後キッズクラブの運営	

					体験活動支援 9 地域交流事業		
⑤ 相談、助言 (14 頁)	6 青少年の育成に係る活動の支援 7 活動の相談・助言		6 青少年に対する傾聴・相談 7 青少年の地域活動拠点づくり事業の支援	5 相談・コーディネート 6 情報提供			
⑥ 調査、資料収集 (15 頁)	8 調査・研究事業		8 青少年の実態・ニーズ等の把握と情報提供	7 調査・資料収集	10 体験プログラムの調査研究		
⑪ 施設の貸与 (17 頁)			9 諸室・物品貸出事業	8 諸室・物品貸出事業	11 諸室・物品貸出事業 12 利用促進事業		
その他事業 (18 頁)							1 賛助会員・寄附者の拡充 2 寄附金拡充を目的とした収益事業 3 法人の広報・PR 4 職員の人材育成

### 3 実施事業一覧

#### (1) 講座、セミナー、育成

社会的な課題をはじめ青少年育成活動の実践から得た課題を基に、テーマを定め必要に応じ専門機関・団体等と連携し、オンラインの手法も取り入れながら講座・研修を実施します。

#### 【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年理解の啓発	<p>市民向け啓発を通して、青少年の支援に関わる人材の育成を図ります。</p> <p>(1) 子ども・若者エンパワメントセミナーの開催【拡充】</p> <p>*法人10周年記念事業。若者運営参加型で企画、実施</p> <p>(2) 「青少年の地域活動拠点づくり事業」活動報告会の開催</p>	<p>(1) 1回</p> <p>(2) 1回</p>
地域における子ども・若者の育成等啓発講座への講師派遣	<p>青少年指導員、民生委員・児童委員やPTA、学校および青少年育成団体等が実施する青少年課題（薬物、インターネット、性、非行、自立支援等）をテーマとした研修に講師を派遣・コーディネートすることで青少年理解や地域力の向上を目指します。また、オンライン実施サポートの充実を図ります。</p> <p>・知っておきたい！子ども・若者どこでも講座</p>	50回
講師派遣事業	<p>地域の青少年育成活動の推進および青少年に関わる人材の育成のために職員の派遣を行います。</p> <p style="text-align: right;">【自主事業】</p>	通年

事業施設課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／回数
地域・学校との連携・協力	<p>自治会・町内会、青少年指導員、民生児童委員、社会福祉協議会、学校、区役所等との関係を深め、地域で青少年を見守り育て青少年が活躍できる風土づくりを進めます。</p> <p>(1) 近隣地域や区役所、学校、関係機関等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域、区、関係機関が開催する会や事業への参加・協力</li> <li>・近隣学校の職業体験等の受入れ、コーディネート</li> </ul> <p>(2) 地域、区、関係機関の代表者を対象とする運営連絡会の開催【拡充】</p> <p>(3) 地域・保護者向けの啓発事業の実施</p>	<p>(1) 通年</p> <p>(2) 2回</p> <p>(3) 1回</p>

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年に関わる人の人材育成研修・講座	<p>青少年がおかれている現状や課題に寄り添える人材の育成を図るための研修を実施します。また、地域活動の担い手となる若い世代の人材育成にも取り組みます。</p> <p>新たに経験者のレベルアップを図るための専門研修を実施します。</p> <p>(1) 青少年理解の基礎講座（前期、後期） ※会場とオンラインのハイブリッド型での実施【新規】</p> <p>(2) 専門研修（連続講座）【新規】</p> <p>(3) 次世代人材の育成研修（青少年ボランティア体験）</p>	<p>(1) 8回</p> <p>(2) 4回</p> <p>(3) 通年</p>
青少年活動や団体運営に役立つ講座	<p>団体運営のヒントや活動に役立つ考え方や手法を学ぶ研修を実施します。</p>	6回
関係機関や団体等と連携した人材育成	<p>青少年を支援する関係機関や団体等との協働により青少年に関わる人材の育成を図ります。</p>	4団体以上
団体や人材の交流事業	<p>青少年育成や団体運営に関する課題の共有やノウハウなどの情報交換や学び合いを通して、団体・施設間や多世代間の交流を促進します。</p> <p>(1) 青少年育成関係者の交流勉強会（ユースゼミ）</p> <p>(2) 子ども青少年に関わる関係者の集い</p>	<p>(1) 5回</p> <p>(2) 1回</p>

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年指導者育成者研修	<p>青少年育成に関わる指導者指導者・育成者の支援を目的とし、ソーシャルディスタンスを保ちながらできるレクリエーションや活動をオンラインで配信します。【新規】</p>	5月
青少年ボランティアの養成	<p>ボランティア活動機会の提供を通じて、青少年自身に体験活動の場の提供及び活動の支援を行うとともに、青少年リーダーを養成します。</p>	通年
地域人材の発掘	<p>事業を通じて地域住民にボランティア活動や事業連携の機会を提供し、青少年育成に携わる人材を発掘します。</p>	通年

## キッズ運営課

事業名	事業内容	実施時期／回数
放課後児童育成事業従事スタッフの人材育成研修	放課後児童健全育成事業（放課後キッズクラブ、放課後児童クラブ、届出のみ事業所）及び特別支援学校はまっ子ふれあいスクールの職員を対象に、児童の安全で豊かな放課後等の居場所を確保するために必要な知識や技能を習得する研修を実施します。 ※「横浜市放課後児童育成事業人材育成研修」を受託	6月～2月 56講座（57日）

## （２）体験活動等

参加者がお互いに協力して目標を達成していく過程で、青少年が社会性や協調性を育み自ら成長していくことができるよう、集団や個人の特性に応じて活動領域や手法を変えたとともに、団体や企業等との連携・協働を図りながら体験活動を実施します。

あわせて、放課後キッズクラブを運営し、小学生が集団での遊びや体験活動を通じ、自ら学び育つことができる機会を提供します。

### 【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年の体験機会や活動の場を提供する事業	青少年育成団体や関係機関等と協働して、市内の地域資源を活かした体験活動や地域・社会課題の解決に取り組む機会を提供するとともに、多様なメディアを通じて青少年の体験活動の普及・啓発を図ります。 (1) 体験活動の普及・啓発のための情報発信 ・ <u>新しい生活様式に対応した体験活動の事例収集・発信【新規】</u> ・ 「体験の風をおこそう」運動の推進 他 (2) 青少年育成団体や関係機関等と協働した体験機会の提供 ・ 共催・後援事業	(1) 通年 (2) 通年
道志村と連携した社会体験・交流プログラム	道志村と横浜市の友好交流を促進するために道志村児童の受入事業を実施します。	11月

事業企画課 かもん未来塾

事業名	事業内容	実施時期／回数
寄り添い型生活支援事業	生活困窮等養育環境に困難を抱える家庭に育つ小中学生を対象に、放課後の居場所を提供し、多様な人との様々な体験を通じて基本的な生活習慣や学習習慣を身に付けられるよう支援を行います。支援は家庭をはじめとして区役所や地域・学校等と連携しながら子どもを見守る環境作りにもつなげていきます。そのため本年度は職員を補強し、より広い地域への展開を目指します。 ・かもん未来塾の運営	通年 (月・火・水・金曜日) 14時～19時

事業施設課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年の交流する機会を提供する事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底しながら、青少年が気軽に安心して過ごすことのできる場と交流機会を提供し、青少年の出会いと仲間づくりを支援します。 (1) 居場所の提供（フリースペースの運営） (2) 交流促進事業	(1) 通年 (2) 4回以上
青少年の体験機会を提供する事業	青少年が自分を表現したり、新たなチャレンジをしたりできる機会を提供します。 また、困難を抱える青少年のさまざまな体験機会の提供に向けた支援に取り組みます。 (1) 青少年チャレンジ事業 (2) 困難を抱える青少年の学習支援や居場所づくり活動の支援	(1) 2回以上 (2) 通年
地域資源を活用した社会参加プログラム	社会体験を通して、青少年が社会や仕事について知り、将来を考えるきっかけとなる体験機会を提供します。 (1) 大学等と連携した青少年ボランティア体験事業【拡充】 (2) 社会体験・就労体験事業 (3) 青少年委員会の運営	(1) 通年 (2) 2回以上 (3) 通年
異世代交流事業	世代や地域を越えた多様な人との出会いや交流を通して、青少年がロールモデルと出会い、ともに活動しながら学び合う機会をつくれます。 (1) 地域異世代交流事業 (2) 青少年ボランティア体験事業（再掲）	(1) 1回 (2) 通年

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
体験プログラムの提供	<p>利用者のニーズや学校の教育カリキュラムに応じた体験プログラムを提供することで、より多くの青少年に体験機会を提供します。</p> <p>(1) 施設特性を活かしたプログラムの提供 (2) 自然環境を活かしたプログラムの提供</p>	<p>(1) 通年 (2) 通年</p>
市民活動団体との協働事業	<p>青少年に多種多様な体験機会を提供し、学校や学年を超えた仲間との交流や、仲間と協力することで協調性や社会性を育む機会を提供します。</p> <p>・カヌー体験キャンプ</p>	8月
体験・食育教室	<p>初めてのことに挑戦する体験や、食文化への興味、食の大切さを体感する教室を実施します。</p> <p>(1) チャレンジ教室【新規】 (2) カヌー体験教室 (3) 食育教室</p>	<p>(1) 2回 (2) 2回 (3) 1回</p>
自然環境保全事業	<p>野島海岸の清掃を通じて、海洋汚染の実態を広く市民に知らせる活動を行います。</p>	7月～3月／4回
困難を抱える青少年の体験活動支援	<p>困難を抱える青少年がコミュニケーション能力の向上や自信回復を図れるよう、生活体験や集団活動の機会を他団体と連携して提供します。</p> <p>(1) 不登校児童生徒の宿泊体験 (2) 障がいのある児童生徒の宿泊体験 (3) 寄り添い型生活支援事業とつながる児童生徒の宿泊体験 (4) 個別支援級に通う生徒の職業体験の受入れ</p>	<p>(1) 9月 (2) 12月 (3) 12月 (4) 通年</p>
地域交流事業	<p>施設の活動及び青少年育成活動への理解を深めてもらうため、事業連携を通じて近隣地域との交流を深めます。</p> <p>(1) 地域住民と連携した事業、情報交換会の実施 (2) 地域や地域で活動するNPO団体と連携した防災への取組み</p>	<p>(1) 通年 (2) 通年</p>

キッズ運営課

事業名	事業内容	実施時期／回数
放課後キッズクラブの運営	<p>保護者・学校・地域と連携しながら、児童の発達段階に応じた育ちを支援します。また、連携を維持できるように、学校・地域と信頼関係を深めます。</p> <p>入退室システムの導入により保護者の安心を図り事務の効率化を進めるとともに、キッズクラブ事業の見直しに柔軟に対応しながら市内16区26か所のキッズクラブの安定した運営を行います。</p> <p>職員の人材研修については法人独自の職員研修を通じて、放課後児童育成に関わるスタッフとして必要な知識や技能の習得・向上を図ります。</p> <p>また、平成19年度開設キッズクラブ（1か所）の運営法人再選定に応募します。</p> <p>(1) 学校教育では得られない体験プログラム等を実施します。</p> <p>・地域人材、地域資源を活用したプログラム</p> <p>・スポーツ、創作、季節行事、食育、環境プログラム等</p> <p>(2) 評議会／保護者会の開催</p> <p>(3) 地域行事への参加</p> <p>(4) 主任・副主任会議の開催</p> <p>(5) 各キッズクラブで行うスタッフミーティングで運営に関する情報や認識の共有</p> <p>(6) 利用者アンケートの実施</p>	<p>通年 26か所</p> <p>(1) 3,000回(26か所計)</p> <p>(2) 評議会 /各キッズクラブ 2回 保護者会 /各キッズクラブ 2回以上</p> <p>(3) 随時</p> <p>(4) 13回</p> <p>(5) 毎月</p> <p>(6) 1回</p>
職員の人材研修	<p>法人独自の研修を通じて、放課後児童育成に関わるスタッフとして必要な知識や技能の習得・向上を図ります。</p> <p>(1) 主任を対象に、スタッフマネジメントなど安定して運営するための研修を実施します。</p> <p>(2) 副主任を対象に、経験年数に応じて運営に必要な事務研修のほか、児童や保護者対応など実践的な研修を実施します。</p> <p>(3) 非常勤職員を対象に、具体的事例をもとに日々の疑問や悩みの解消に向けた研修を実施します。</p> <p>(4) 放課後児童支援員資格を有する職員を対象に、エリア別に情報交換や勉強会を实</p>	<p>(1) 3回以上</p> <p>(2) 3回以上</p> <p>(3) 2回</p> <p>(4) 随時</p>

	施し、振り返りとブラッシュアップを目指します。	
ボランティア・インターンシップの受け入れ	法人運営施設等と連携し、ボランティア活動希望者や社会貢献活動実習生を受け入れます。	随時／1回以上

### (3) 相談、助言

青少年が事業に関わることで自らが学び・育つ機会を幅広く提供するために、相談、助言、情報提供、コーディネート、研修講師の派遣・紹介、研修や地域活動のプランニング等、多様な支援を行います。

#### 【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年の育成に係る活動の支援	<p>各区の青少年の地域活動拠点づくりの推進、地域や学校での特色ある居場所づくりや青少年育成活動の支援を通して、青少年の育ちを応援する地域づくりに取り組みます。</p> <p>また、企業等の青少年育成をテーマとした社会貢献活動を支援します。</p> <p>(1) 「青少年の地域活動拠点づくり事業」運営支援  (2) 地域の青少年育成活動等の推進・支援  ・地域ネットワークへの参加、共催・後援事業 他  (3) 青少年育成をテーマとした社会貢献活動の支援・推進  ・企業等のCSR活動の企画、活動のサポート  (4) 青少年育成・支援に取り組む団体等との連携推進  ・寄り添い型生活支援事業運営団体の連絡会など情報交換の場づくり</p>	<p>(1) 通年  (2) 通年  (3) 通年  (4) 1回</p>
活動の相談・助言	<p>地域の団体等からの活動相談に対する助言や活動コーディネートを行います。</p> <p>・活動相談（助言・コーディネート）</p>	通年

事業施設課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年に対する傾聴・相談	青少年に日常的な相談・助言、傾聴を行うとともに、個別相談や啓発事業を行い、必要かつ適切な支援に結び付けます。 (1) 日常的な相談支援事業 (2) 個別相談事業 (3) 青少年向け啓発事業（パネル展等）	(1) 通年 (2) 通年 (3) 1回
青少年の地域活動拠点づくり事業の支援	市内の青少年の地域活動拠点との情報交換や交流の場を設けノウハウや情報を相互に共有し提供することで、拠点運営の支援に寄与します。 ・青少年の地域活動拠点との情報交換や交流会等の実施	5月

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
相談・コーディネート	青少年に関わる全ての団体や人々に対して、プログラムの企画立案や組織運営、資金調達、会場の優先利用、地域での活動、研修会の講師選定や企画等の相談・コーディネートを行います。	通年
情報提供	青少年育成に関する情報や図書などが閲覧・収集できる「ユースライブラリー」の運営やホームページやSNS、定期レター等を通じて、青少年関係情報を発信します。 (1) ユースライブラリーの運営（貸出や書籍紹介） (2) 青少年活動情報の発信 ・ SNSを活用した情報配信 ・ 情報紙「青少年通信」の発行 (3) 交流スペース等を活用したパネル展	(1) 通年 (2) 通年 情報紙4回 (3) 2回

#### (4) 調査、資料収集

青少年育成事業を充実するため、横浜市内の青少年活動や企業の社会貢献活動等の情報収集を行い、青少年が自ら学び育つことができる活動領域の拡大や活動機会を充実するため、市内の活動の調査、新規事業の開発を行います。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止における新しい生活様式に対応した体験活動についての調査を行います。

## 【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／回数
調査・研究事業	<p>青少年のニーズや社会的課題に対応した青少年育成活動を推進するために、青少年に関する調査・研究および成果発信に取り組みます。</p> <p>また、横浜市内の活動資源を把握するために、青少年育成活動に関する情報収集を行います。</p> <p>(1) 青少年に関する実態調査 ・2020年度調査報告書作成、アンケート調査の実施</p> <p>(2) 事例研究会・勉強会の開催</p> <p>(3) 青少年育成の情報誌「YOKOHAMA EYE`S」の発行【拡充】 ・年刊・特別号(テーマ:成年年齢引き下げ)</p> <p>(4) 市内の青少年育成活動に関する情報収集</p>	<p>(1) 通年 (2) 1回 (3) 2回 (4) 通年</p>

事業施設課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年の実態・ニーズ等の把握と情報提供	<p>青少年のニーズや意見を把握することで、効果的な運営や事業実施につなげるとともに、把握した情報を横浜市に提供することで青少年施策推進に寄与します。</p> <p>(1) 青少年および利用者へのアンケートの実施</p> <p>(2) 青少年委員会の運営</p> <p>(3) 運営状況や青少年ニーズ等の横浜市への定期報告</p>	<p>(1) 1回 (2) 通年 (3) 通年</p>

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
調査・資料収集	<p>市内の青少年活動の新規取り組みや見本となる活動を取材し、地域情報の収集に努めます。また、研修ニーズや課題等の調査を行い人材育成研修の企画に活用します。</p> <p>(1) 地域の青少年活動のリサーチ(取材)</p> <p>(2) 研修テーマのニーズ調査(アンケート調査)</p> <p>(3) 外部人材との意見交換会</p>	<p>(1) 通年 (2) 1回 (3) 2回</p>

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
体験プログラムの調査研究	多様化する青少年のニーズにあった効果的な体験プログラムを提供するため、体験プログラム実施校及び事業参加者を対象にアンケート調査を実施するほか、他施設の実施事例収集や調査を行い、体験プログラムの検証及び改善を図ります。	通年

## (5) 施設の貸与

指導者・育成者による打合せや準備、活動の場として施設を提供するほか、青少年が主体的に関わることができる体験活動や、宿泊プログラムがより充実できるように活動の支援を行います。

また利用者が安全に活動できるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う衛生対策を行います。

なお、施設パンフレットやホームページに施設の特徴や利用案内についての情報を掲載し、幅広く周知します。

### 【主な事業・取組み】

事業施設課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／回数
諸室・物品貸出事業	青少年が主体的に活動できる場を提供します。 ・諸室の貸出（青少年の活動支援）	通年

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
諸室・物品貸出事業	諸室や機材・物品、印刷機や作業スペース等の貸出を行うことで、青少年育成団体の活動を支援します。また、オンライン配信の補助や倉庫など空きスペースを提供する等、施設の新しい活用方法を提供します。 (1) 研修室や研修機材等の貸出 (2) 活動支援（印刷ルーム、交流スペースの提供、空きスペースや展示スペースの貸出【新規】） (3) 利用者サービス（空室情報の配信、貸ロッカー、オンライン配信補助【新規】） (4) SNS を活用した施設紹介による利用促進	(1) 通年 (2) 通年 (3) 通年 (4) 通年

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
諸室・物品貸出事業	<p>施設の安全性、利便性を高めるとともに、利用団体の活動目的や特性を配慮し、プログラムをサポートします。</p> <p>(1) 事前相談における丁寧な対応、柔軟なコーディネート</p> <p>(2) 利用者の利便性の向上のための物品販売</p> <p>(3) 体験活動に役立つ情報（気象・服装等）や動画配信による施設利用方法の発信</p> <p>(4) 効率的な運営のための利用方法の改善及び調査</p>	<p>(1) 通年</p> <p>(2) 通年</p> <p>(3) 通年</p> <p>(4) 12月～2月</p>
利用促進事業	<p>多くの青少年や青少年指導者に活動や研修の機会を提供するため、施設の活用しやすさを広く周知します。</p> <p>(1) SNS、動画配信による広報プロモーション活動【拡充】</p> <p>(2) 学校の部活動、宿泊体験活動等の利用に向けた広報プロモーション活動</p>	<p>(1) 通年</p> <p>(2) 通年</p>

## (6) その他事業

この事業は、収益事業及び法人運営のための取組みです。

### ア 寄附金募集事業

法人の取り組みを広く周知し、理解を深め協力を得ることを目的として、収益事業の実施、賛助会員及び一般寄附者の拡充のための事業を行います。

### 【主な事業・取組み】

総務課

事業名	事業内容	実施時期／回数
賛助会員・寄附者の拡充	<p>法人の活動をパンフレットやホームページに掲載し、賛同者、理解者を増やすことにより、新規会員の拡充を図ります。</p>	通年
寄附金拡充を目的とした収益事業	<p>青少年活動に関わりのない市民の方に、落語を通じて法人事業に関わることで、青少年活動への理解と関心を深めます。</p> <p>・爆笑！濱っ子寄席（チャリティー寄席） 【収益事業】</p>	11月

イ 法人運営

公益財団法人として安定して継続的に運営できるよう、職員の人材育成や組織管理の強化に取り組みます。

**【主な事業・取組み】**

総務課

事業名	事業内容	実施時期／回数
法人の広報・PR	法人の活動や情報を発信することで、青少年育成の理解と関心につなげます。 (1) よこはまユースレターの発行 (2) ホームページ、SNSの運用と維持・管理	(1) 3回 (2) 通年
職員の人材育成	職員が職責と役割に応じた能力を発揮するため、能力開発段階に応じた研修を実施します。	通年